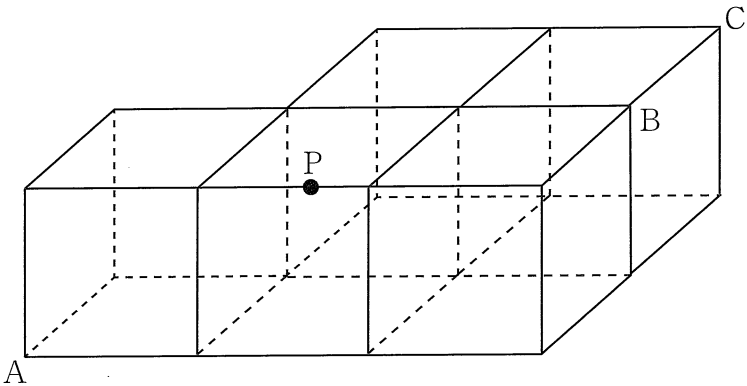


算 数 (60分) 答えはすべて解答用紙に書き入れること。

1 次の にあてはまる数を答えなさい。

(1) $9 \times \left(\frac{7}{8} - \frac{5}{6} \right) \times \left(\text{ } + 1 \right) \div \frac{3}{4} = 2$

(2) 右の図において、点Aから点Cへ遠回りをせずに行く
道順の数は ① 通りであり、また、点Pを通ることが
できないとき、点Aから点Bへ遠回りをせずに行く
道順の数は ② 通りです。



(3) さとし君、じゅんこさん、たけし君、ゆりさんの4人が、AかBかを答えるテストを受け、
下の表のようにA、Bをつけ、さとし君とたけし君はともに70点で、じゅんこさんは60点でした。
このテストは1問10点で合計100点満点であるとき、ゆりさんの得点は 点です。

	第1問	第2問	第3問	第4問	第5問	第6問	第7問	第8問	第9問	第10問	点数
さとし	A	A	B	A	B	B	A	B	A	B	70
じゅんこ	B	B	A	B	A	A	B	B	A	B	60
たけし	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	70
ゆり	B	B	A	A	A	B	B	B	A	A	

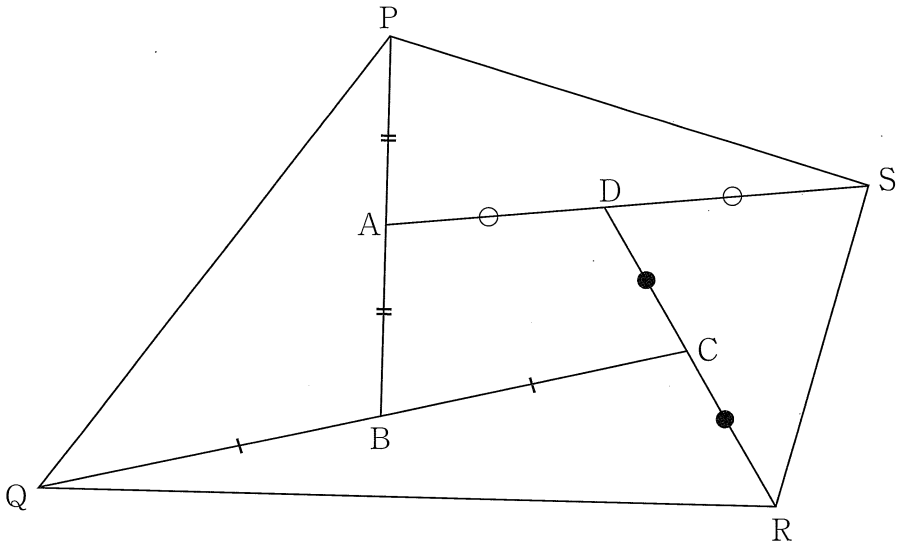
(4) ある分数の分母から3を引いて約分すると $\frac{4}{7}$ になり、もとの分数の分母に7を加えて約分すると $\frac{5}{9}$ になります。
ある分数は です。

(1) の問題は、 2 枚目に続きます。

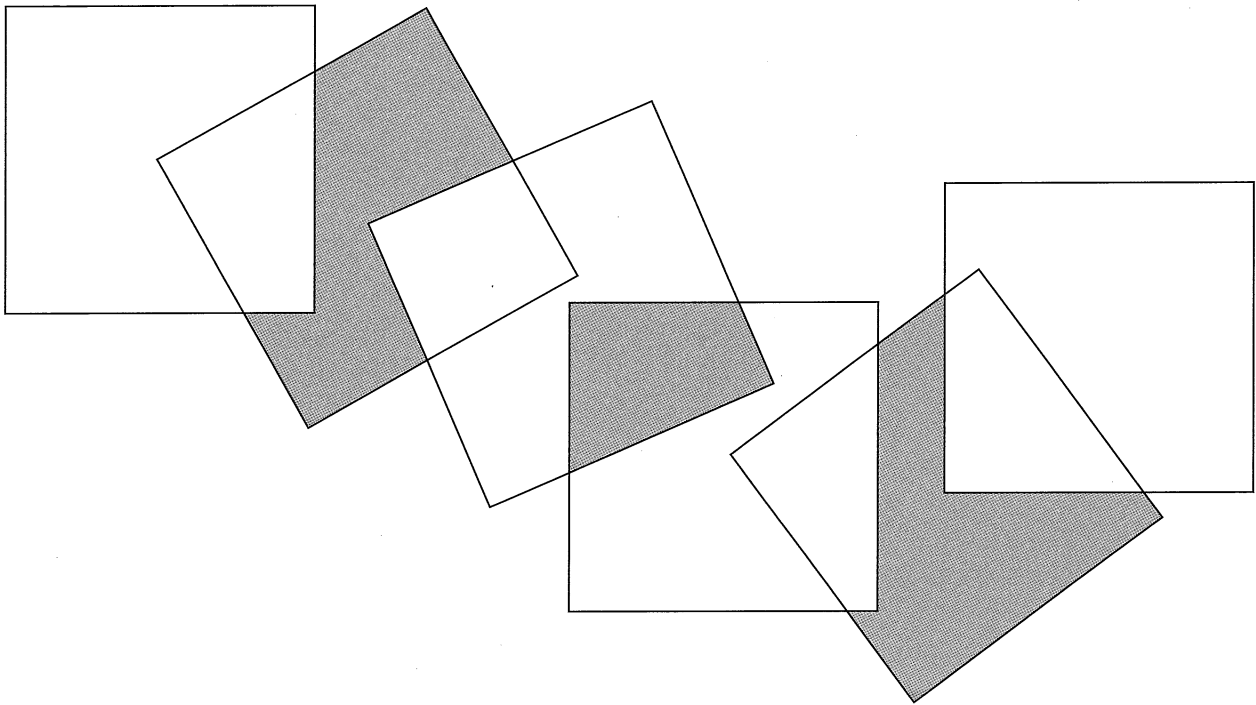
算 数

(問題 1 の続き)

- (5) 下の図において、点 A は辺 BP のまん中の点、点 B は辺 CQ のまん中の点、点 C は辺 DR のまん中の点、点 D は辺 AS のまん中の点です。四角形 PQRS の面積は、四角形 ABCD の面積の 倍になります。



- (6) 1 辺の長さが 4 cm の正方形のおり紙が 6 枚あります。下の図のように、それぞれの正方形の対角線の交わる点とほかの正方形のかどを重ねるとき、網目部分の図形の面積の合計は cm^2 となります。

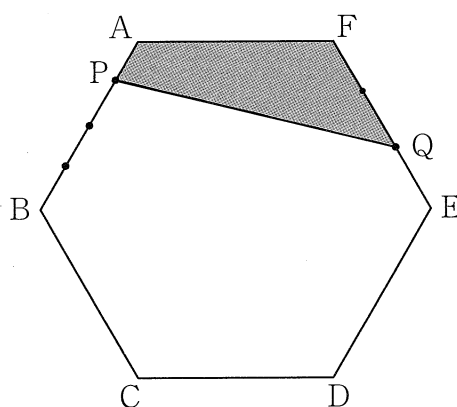


(1) の問題は、 3 枚目に続きます。

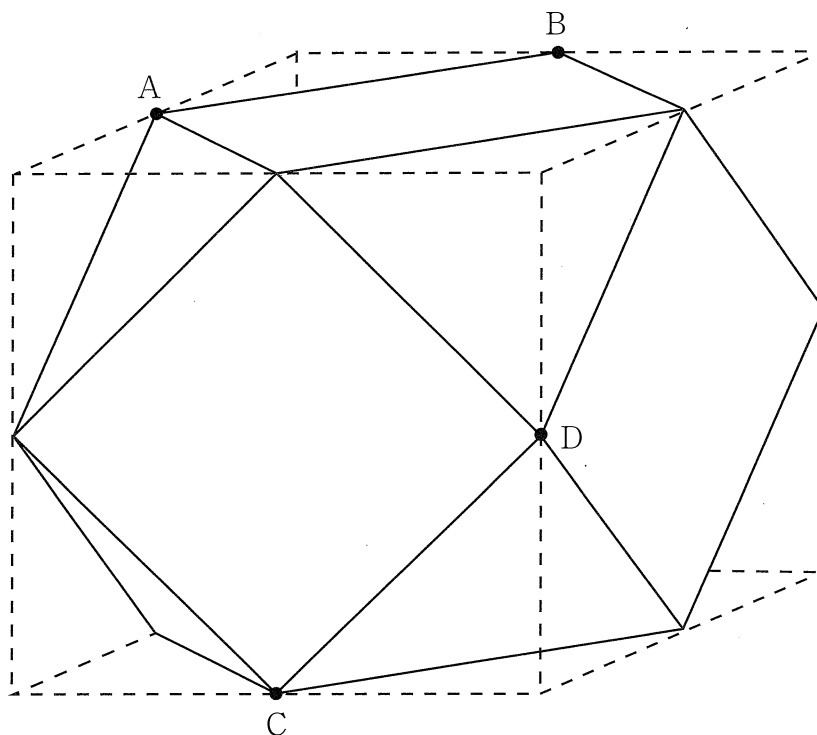
算 数

(問題 1 の続き)

- (7) 下の図の正六角形 ABCDEF の面積は 24cm^2 です。辺 AB を $1:3$ の比に分ける点を P, 辺 EF を $1:2$ の比に分ける点を Q とします。このとき, 四角形 APQF の面積は cm^2 となります。



- (8) 1 辺の長さが 3 cm 立方体の 8 つのかどから, 4 つの面のうち 3 つが同じ直角二等辺三角形となっている三角すいを 8 つ切りとって下の図のような立体を作りました。3 つの点 A, B, C を通る平面で切断するとき, 点 D のある立体の体積は cm^3 です。ただし, 三角すいの体積は, (底面積) $\times$ (高さ) $\times \frac{1}{3}$ で求めることができます。



算 数

2

次のアルファベットには、それぞれ 0 から 9 までの数字が 1 つだけ入ります。

ただし、同じアルファベットには同じ数が入り、違うアルファベットには違う数が入ります。

たとえば（式 1）では、 $A=0$, $B=1$, $C=2$, $D=5$, $E=6$, $F=7$, $G=8$, $H=9$ がそれぞれのアルファベットに入ります。

$$\begin{array}{r} \text{(式 1)} \quad \quad H D E F \\ + \quad B A G D \\ \hline B A E D C \end{array}$$

（式 2）の A には 5 以上の数が入ることがわかっているとき、次の問いに答えなさい。

$$\begin{array}{r} \text{(式 2)} \quad \quad O R A N G E \\ + \quad A P P L E \\ \hline B A N A N A \end{array}$$

- (1) （式 2）の R に入る数を求めなさい。
- (2) （式 2）の N に入る数を求めなさい。
- (3) （式 2）のアルファベットに入らなかった数字が 1 つだけあります。その数字を“ I ”に入れます。
（式 3）のアルファベットに入る数が（式 2）と同じとき、（式 3）を計算した結果をアルファベットで答えなさい。

$$\begin{array}{r} \text{(式 3)} \quad \quad O N I O N \\ - \quad P E A R \\ \hline \end{array}$$

3

A 君, B 君, C 君がそれぞれ 2320円, 2240円, 1920円持っています。

まず誰かが自分のお金の $\frac{1}{4}$ を誰かに渡し、次に誰かが自分のお金の $\frac{1}{4}$ を誰かに渡し、最後に誰かが自分のお金の $\frac{1}{4}$ を誰かに渡しました。その結果、3 人のお金がすべて同じになりました。

- (1) 3 人のお金がすべて同じになったとき、その金額はいくらですか。
- (2) 1 回目から 3 回目までは、それぞれ誰から誰へ渡したのでしょうか。

また、式や説明も書きなさい。

算 数 解 答 用 紙

受 験 番 号					氏 名	

（注意）※じるしのらんには何も書かないこと。

1

(1)					
(2)					
①			②		
(3)		(4)		(5)	
(6)		(7)		(8)	

※

2

(1)	(2)	(3)

※

※

算 数 解 答 用 紙

受 験 番 号					氏 名	

（注意）※じるしのらんには何も書かないこと。

3

(1)					
円					
(2)					
(式や説明)					
1 回目		2 回目		3 回目	
誰から	誰へ	誰から	誰へ	誰から	誰へ

2
枚
目

※

算数訂正

(1 枚目)

1

誤

- (2) 右の図 において、点 A から点 C へ 遠回りをせずに行く道順の数は ① 通りであり、また、点 P を通ることができないとき、点 A から点 B へ 遠回りをせずに行く道順の数は ② 通りです。



正

- (2) 右の図 は同じ大きさの 5 つの立方体を組みあわせた図形です。立方体の辺 を通して頂点 A から頂点 C まで 遠回りをせずに行く道順の数は ① 通りあり、また、点 P を通ることができないとき、頂点 A から頂点 B へ 遠回りをせずに行く道順の数は ② 通りです。

(3 枚目)

1

誤

- (8) 1 辺の長さが 3 cm 立方体の 8 つのかどから、4 つの面のうち 3 つが同じ直角二等辺三角形となっている三角すいを 8 つ切りとって下の図のような立体を作りました。3 つの点 A, B, C を通る平面で切断するとき、点 D のある 立体の体積は



正

- (8) 1 辺の長さが 3 cm の 立方体の 8 つのかどから、4 つの面のうち 3 つが同じ直角二等辺三角形となっている三角すいを 8 つ切りとって下の図のような立体を作りました。このとき、点 A はもとの立方体の辺のまん中の点となります。 3 つの点 A, B, C を通る平面で切断するとき、点 D をふくむ 立体の体積は

(4 枚目)

2

誤

次の アルファベットには、それぞれ 0 から 9 までの数字が 1 つだけ入ります。ただし、同じアルファベットには同じ数が入り、



正

アルファベットを使って表された (式 1), (式 2) は、たし算の筆算、(式 3) は、ひき算の筆算を表しています。これらの アルファベットには、それぞれ 0 から 9 までの数字が 1 つだけ入ります。ただし、それぞれの式の 同じアルファベットには同じ数が入り、